

# 展覧会

## 次回特別展

パウル・クレー  
だれにも ないしょ。

9月19日(土)~11月23日(月・祝)



パウル・クレー 《彼女は歌え、僕らは遊ぶ》 1928年  
パウル・クレー・センター(ベルン)蔵  
© Zentrum Paul Klee c/o DNPartcom

スイス出身の画家パウル・クレー (1879-1940) の「秘密」に迫る回顧展です。画家自身が「特別クラス」と位置づけ、個人的な記念や画業の展開の鍵となった作品約40点を含む110点あまりが集結。

クレーが作品に仕掛けたひそやかな暗号を紐解くとともに、「秘密」の世界に通じる存在としての子ども、さらには奇妙な動物や天使たちを描いた作品を紹介します。



パウル・クレー 《子供の肖像》 1933年  
パウル・クレー・センター(ベルン)蔵  
© Zentrum Paul Klee c/o DNPartcom

## 県美プレミアム

収蔵品によるテーマ展

イン・マイ・ルーム オン・ザ・ロード  
**IN MY ROOM / ON THE ROAD**

— 私の部屋、あるいは路上にて —

開催中~7月5日(日)

「IN MY ROOM (私の部屋で)」と「ON THE ROAD (路上にて)」の2つのキーワードのもとに選定した作品を、常設展示室全8室を使って展示します。「室内/路上」における私たちの立ち位置を端的に言い表す「当事者/傍観者」の両立場を行き来しつつ、企画者の思惑をこえて独自に展示室で作品に出会い、作品が生まれる時間に思いをはせていただければ幸いです。



篠原司男 《モーターサイクル・ママ》  
1971年 山村コレクション

「IN MY ROOM (私の部屋で)」と「ON THE ROAD (路上にて)」の2つのキーワードのもとに選定した作品を、常設展示室全8室を使って展示します。「室内/路上」における私たちの立ち位置を端的に言い表す「当事者/傍観者」の両立場を行き来しつつ、企画者の思惑をこえて独自に展示室で作品に出会い、作品が生まれる時間に思いをはせていただければ幸いです。

### 関連イベント

#### ■ 学芸員によるギャラリートーク

6月7日(日) 16:00~(約40分)

2階展示室にて

(1階展示室のトーク日程は終了しています)

エントランスに集合 参加無料・要観覧券

#### ■ こどものイベント 「美術館探検ツアー 2015」

7月4日(土) 13:30~15:30

アトリエ2にて 定員30名 要参加費・要事前申込

(こどものイベント係 TEL 078-262-0908)

#### ■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日 13:00~(約45分)

エントランスに集合 参加無料・要観覧券

7月18日(土)~11月8日(日)

館外作品を中心とした小企画展

美術の中のかたち — 手で見る造形  
手塚愛子展

視覚に障がいのある方にも鑑賞の機会を提供する毎年恒例の企画で、作品に触ることのできる展覧会です。今回は糸を用いた手塚愛子(1976-)の作品を展示します。



手塚愛子 《薄い膜、地下の森》 2007年  
撮影:市川勝弘(参考図版)

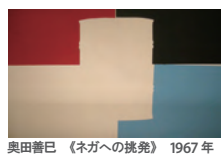
収蔵品によるテーマ展

VS(ヴァース)

— コレクション新旧対決!?

前身の県立近代美術館が開館した1970年以來、当館では作品の充実を努め、その数は約9000点に達しています。本展ではこの1年で新たに収集

された作品とそれまで収蔵してきた作品を、複数のテーマに沿って「対決」を試み紹介します。



奥田善巳 《ネガへの挑発》 1967年

## 共催展

天野喜孝展

— 想像を超えた世界 —

6月27日(土)~8月30日(日)

会場:当館ギャラリー棟3階

画家、キャラクターデザイナー、イラストレーターとして国際的に活躍する天野喜孝(1952-)の活動の軌跡、初期から最新作までを体系的にまとめた本格的な展覧会です。豊かな想像力

と新奇な発想力で時代の最前線で活躍してきた作家の活動の集大成を、約200点の絵画やデザイン画、オリジナルアニメ映像に加え、自身が絵付けを施した陶器などの作品を通してご紹介いたします。



FINAL FANTASY II  
パッケージイラスト  
© YOSHITAKA AMANO

### 関連イベント

#### ■ 天野喜孝 アーティスト・トーク

講師:天野喜孝氏

6月27日(土) 16:30~

ミュージアムホールにて (開場 16:00)

入場料:無料 定員:250名 (要観覧券又は半券)

※当日 12:30 から1階ホワイエにて整理券を配布

主催:天野喜孝展神戸実行委員会

問合せ先:天野喜孝展神戸事務局

0570-063-050 10:00~20:00

(ローソンチケット内)

## 2015 県展

8月1日(土)~22日(土)

会場:原田の森ギャラリー 本館2階大展示室

会場へのアクセス方法は、巻末の地図を参照してください。

兵庫県内の芸術の振興に寄与することを目的に、1962年から開催されてきた公募展です。今年も観覧無料です。県内から寄せられた力作の数々を是非ご覧下さい。

# イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

## ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

6月6日(土)

響きあう音色

~チェロとソプラノ、ピアノによる  
ジョイントコンサート~



池村佳子 松岡万希

<演奏曲目> 越谷達之助「初恋」/ヘンデル「オペラ マイ フ」/サティ「あなたが欲しい」ほか

<出演者のひと言> チェロは人の声に最も近い音域を奏でます。ピアノの調べにのせて、あたたかいメロディとソプラノの歌声に奏でられる日本の歌、世界の名旋律が美術館に響きます。◎池村佳子(チェロ、京都市立芸術大卒業、同大学院修了)◎松岡万希(ソプラノ、京都市立芸術大卒業、東京藝術大大学院修士課程オペラ専攻修了)◎南なほき(ピアノ、相愛大卒業。大阪新音プロイデ合唱団、川西市民合唱団などのピアニスト)

アトリエ1にて 14:00~ 無料

■ 美術館の調べ

6月13日(土)

小川美香子 レクチャーコンサート

メランコリア~ダルシマーの世界

<演奏曲目> E. カローゾ「婦人の高貴」より/R. カー「イタリア風グラウンドによるディヴィジョン」/J.デュフリ「三女神」ほか



小川美香子

<出演者のひと言> 楽器から生まれる柔らかく典雅な響きをお聴きください。西洋音楽が《クラシック》になる以前の古(いにしえ)の美をお届けいたします。◎小川美香子(ダルシマー。リヒャルト・シュトラウス音楽院(ミュンヘン)のビルギット氏に打弦楽器を学ぶ。2013年、ALMレコードより「メランコリア~ダルシマーの世界~」(レコード芸術準推薦盤)をリリース)◎澤朱里(さわ・あかり。チェンバロ。同志社女子大卒業。世界各地の音楽を巡る即興的ユニット「わあるどばろつきー」を結成。美術館、寺院、教会など様々なシーンで演奏活動)



澤 朱里

アトリエ1にて 14:00~ 無料

■ 美術館の調べ

6月20日(土)

井上敦子・和田紗矢香

デュオコンサート

~紫陽花の季節によせて~



井上敦子 和田紗矢香

<演奏曲目> クライスラー「テンポ・ディ・メヌエット」/ブラームス「ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番 op.78『雨の歌』/リスト「巡礼の年第3年」より『エステ荘の噴水』ほか

<出演者のひと言> 梅雨の季節にちなんで「雨」や「水」をテーマにした曲が中心のプログラムをお届けします。◎井上敦子(ヴァイオリン。京都市立芸術大、英国立トリニティ音楽大卒業。関西室内楽協会会員)◎和田紗矢香(ピアノ。神戸女学院大、同大学院卒業。宝塚ベガ音楽コンクール入賞)

アトリエ1にて 14:00~ 無料